

JICA 開発大学院連携プログラム（各大学におけるプログラム）概要

大学名	京都大学
研究科名	経済学研究科
研究科の特色	経済学研究科 http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/about/grad/
プログラム概要	開発大学院連携の下で対象学生が指定する 2 科目 4 単位を履修することによって、日本の国際開発援助や日本を含むアジア太平洋地域における産業政策と経済開発の歴史と現状を、多様な出身国・地域からの留学生とともに国際比較の視点から批判的かつ実践的に学習するという成果を達成することを目指す。それによって、将来、母国に帰国した後、日本の開発経験を参考に、各途上国が当該国の実情にあった政策立案及び行政を行う際に中心的な役割を果たすトップリーダー人材に育つことを期待している。
「日本の開発経験に関する講義」の概要	<p>「国際開発援助政策／International Development Assistance Policy」</p> <p>本講義の目的は、参加者に多様な国際開発援助の実践を理解し、現実の国際開発問題に関する知識を身につけてもらうことにある。そのために、例えば、国際開発援助の役割と体制の展開、日本の ODA の実績と評価の講義を行う予定である。本講義に参加することにより、対象留学生が理論概念への深い洞察力のみならず、開発援助の実行力を高めることが期待される。</p> <p>「アジア・太平洋における経済開発と政策／Economic Development and Policy in the Asia-Pacific」</p> <p>本講義では、日本およびアジア太平洋地域の政治・経済・社会に関する基本的な概要を理解した後、当該地域における政策論及び開発論を多様な学術的分析視角から議論する。受講生は、(1)アジア太平洋地域の歴史的・社会的コンテクストに関する基本的知識、および(2)歴史学・政治経済学・都市開発論・農村社会学の分野における基礎となる理論や研究方法の枠組みを理解・認識し、自身の研究に応用できる力を習得することを目指す。</p>
関連 URL	https://ocw.kyoto-u.ac.jp/syllabus/ https://ocw.kyoto-u.ac.jp/syllabus/?act=detail&syllabus_id=g_eco_4506&year=2021 https://ocw.kyoto-u.ac.jp/syllabus/?act=detail&syllabus_id=g_eco_4740&year=2021
プログラムの魅力紹介	